



ロータリーは機会の扉を開く

2020～21年度テーマ



中村ロータリークラブ

例会記録 (2020～2021)

会 長/白 木 久 雄

幹 事/青 木 史 仁

会報委員長/大 塚 和 助

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2644

第2775回 令和2年10月14日(晴れ)

本日のプログラム: 幡多3クラブ合同例会 米山奨学生卓話 (宿毛・秋沢ホテル)

10月21日(水): 職場訪問例会 (はれのぼ)

10月28日(水): ゲストスピーチ 寺尾敏夫様

【会長挨拶】高瀬 一也会長 (宿毛RC)

・皆さんこんにちは。本日は米山奨学生ユディ・アリエスタ・チャンドラ様を迎えての四万十クラブ、中村クラブ、宿毛クラブ合同例会です。また、同行人は世話クラブの高知ロイヤルロータリークラブのカウンセラー橋本峰人様です。本日はよろしくお願いします。

東 邦彦ガバナーエレクト

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉氏の功績を記念して、東京ロータリークラブで始められました。年間の採用数は約860人で、国内では民間最大の奨学事業となっています。日本で勉強し、母国に帰って日本との架け橋となってください。

橋本峰人カウンセラー

幡多の3クラブの皆さまには米山記念奨学会にご支援ご協力を頂き感謝いたします。インドネシアでは、第4夫人までOKだそうで、羨ましい気もしますが皆さんはどうでしょう、、、。この例会終了後、土佐清水の水族館を見学し、四万十市で一泊して四万十川観光をして帰る予定です。今後ともよろしくお願いします。



白木久雄会長

米山奨学生ユディ・アリエスタ・チャンドラさん、本日はありがとうございました。これからも頑張ってください。3クラブ合同例会を主管して頂いた宿毛クラブさまには大変お世話になりました。ありがとうございました。



【本日のプログラム】 米山奨学生卓話 ユディ・アリエスタ・チャンドラ様



皆さんこんにちは。米山奨学生のユディ・アリエスタ・チャンドラです。本日はよろしくお願い申し上げます。現在、高知県立大学 共同災害看護科で学んでいまして、高知ロイヤルロータリークラブでお世話になっております。

出身はインドネシア、スマトラ島のランブン県で精神科看護師をしていました。また、2012～2016年の4年間、インドネシア大学の講師として勤務していました。

なぜ日本に来たかと申しますと、日本の災害予防システムについて学ぶためです。インドネシアは災害が非常に多い国です。災害時での救援体制や災害保健対応など予防システムはまだまだ不十分で、災害予防システムに関わる発展に貢献できるよう、高知大学で学んでいます。

インドネシアについて紹介します。インドネシアは人口2億6400万人で様々な民族が住んでいます。約300の民族グループと約700の地域言語があります。国民が信仰する宗教は複数あり、憲法上でも多様性が認められています。そんな中でも、世界最大のイスラム人口国で、総人口の87.2%を占めています。インドネシアのモットーは多様性の統一「ヒネカトゥンガルイカ」です。公用語はインドネシア語、通貨単位はルピアです。赤道をまたぐ約1万7500もの大小の島により構成されており、赤道直下の熱帯性気候のため、1年を通して気温が高く、乾燥と雨季に分かれています。インドネシアの旗は上に赤、下に白を配した横二色旗です。赤は勇気と情熱、白は真実と聖なる心を表しています。

観光では、日本人にも大人気のバリ島があります。その他、ウブド寺院、ケリンキング海（ヌサベニダ島）、ガルーダ・ヴィスヌ・ケンチャナ文化公園などがあります。

また、皆さんも知っているスカルノ初代大統領は有名です。彼はインドネシアの多様性における統一のモットー（ヒネカトゥンガルイカ）を生み出した大統領で、1945年8月17日、インドネシアの独立を宣言しました。

スカルノ大統領の5番目の奥さんは日本人の根本七保子さんです。結婚後はラトナサリデウィ・スカルノ（デヴィ夫人）として、皆さんよく知っている人です。現在、彼女は東京を拠点としてジュエリーや化粧品を手掛ける起業家で、テレビ等でも活躍している有名な方です。

現在、高知大学で勉強しながら、私は在日インドネシア留学生協会にも関わっています。東京、関西、東北のメンバーから中央委員会会長の選挙をフォローするように依頼され、9月16日までのキャンペーン期間中、自分のビジョンと計画を56の地方委員会に宣伝しました。9月20日の選挙で私は勝利し、中央委員会の会長になりました。

今後は、留学生協会会長として、インドネシア大使館と協力しながら、国際文化の交流活動が続けていきたいと思っています。

将来の夢と目標についてですが、日本で学んだことを活かし、母国での保健看護モデルを実践します。また、災害保健研究センターを設立する予定です。そして、研究協力していただいた日本社会と国際文化交流を続けていくことも重要です。

帰国後はインドネシア大学の講師として、インドネシアの保健省と国家災害管理機関に協力して、災害予防システムの発展に尽くしたいと思っています。

本日は、ご静聴ありがとうございました。

